

がんばってます神戸の農業

NO. 7 八多町

多彩な農産物の生産が行われ、多様な農村地域がある神戸市の農業委員の地元を順次紹介していきます。

今回は北区の八多町とそこで頑張っている若手農家の常澤聡美さんをご紹介します。

八多町

北区の中で、小部、有野、道場、長尾、大沢、淡河に隣接し、その中心に位置します。

また、中央には県道神戸三田線が直線的に走り、八多川が側を流れています。酒米の山田錦をはじめ、コシヒカリ、キヌヒカリ等の稲作が盛んで、野菜、酪農の他、観光農業のいもほり、いちご栽培も行われています。

他にも、平成6年度に大沢町から移築された茅葺き民家が八多ふれあいセンターにあります。

○がんばる若手農業者（常澤 聡美（さとみ）さん）

1. 常澤さんは両親と一緒に農業をされており、今年で20年目になります。主に栽培されている作物は、夏場は果樹（ブルーベリー）、冬場は切り花（菊）や花の苗（パンジー等）などです。
2. 「農業は天候に左右されやすく、大変ではあるが、趣味としても楽しみながらできる。自身の農業を安定させ、がんばって農業をしている姿を見て、お互いに高めあえる仲間が増えたらと思う。」と楽しそうに話されていました。

附物

附物集落 人・農地プラン

附物集落では人・農地プランが平成27年3月に承認されました。

附物のプランは、今後耕作が困難となった農地の受け皿としての役割を担うとともに、水稻栽培の省力化・低コスト化を図っています。

また、黒大豆オーナー等の転作田の活用にも取り組んでいます。

柳谷

柳谷集落は八多町の東南に位置し、八多のメイン道路から神戸電鉄五社駅に向かった場所に位置します。集落は61戸、その内農家戸数は34戸、主に稲作が中心で野菜も栽培されています。

集落内に八王子神社があり、氏子45戸で毎年9月に「御当祭」を行い（去年から8月末に変更）、順番で6戸の当人を決め、1年間御供え、掃除等を行っています。御当祭、秋大祭、大祓い、新年祭には有間神社宮司様にて執り行っています。

以前、秋大祭には奉納相撲と神輿を出していましたが、乗り手の子供がそろわず、近年は中止しています。



八多町の位置



八多町にある茅葺き民家



常澤 聡美さん



黒大豆オーナーの転作田



八王子神社